

不適合情報

2017年9月28日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックをご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	原子炉建屋地下5階所内用圧縮空気系空気供給用接続弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	2号機	チャンネルボックス着脱機制御盤内変圧器の二次側接地線が接続されていないことを確認した。当該接地線を接続。	
3	3号機	監視用テレビモニタ装置(原子炉補機冷却海水系(B)ストレーナ制御盤、復水器連続洗浄装置制御盤)に映像不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
4	4号機	放射性廃棄物処理設備信号取合制御盤の冷却用ファンに異音の発生を確認した。当該ファンを点検・修理。	
5	5号機	原子炉建屋付属棟地下1階放射性廃棄物処理設備区域排気処理装置室の小扉用蝶番に破損を確認した。当該蝶番を点検・修理。	
6	7号機	放射線管理区域内で作業していた協力企業作業員が、放射線管理区域から退出する際、退出モニタの測定にて左足裏に放射性物質が付着していることを確認した。当該事象の原因を調査。なお、当該箇所は除染済み。	
7	その他	大湊側焼却炉建屋排気筒放射線モニタサンプリング装置の除湿器出口温度が高いことを示す警報の発生および自動停止を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、代替サンプリング実施中。	